

## 令和4年度北海道石油コンビナート等総合防災訓練の実施結果について

## 1 訓練日時・場所

日時：令和4年10月19日（水） 14:00～15:40

場所：石狩湾新港中央埠頭

## 2 訓練目的

石油コンビナート等災害防止法の規定による北海道石油コンビナート等防災計画に基づき、大規模な地震災害発生時における特定事業所及び防災関係機関の初動対応の確認及び即時対応能力の向上を図る。

## 3 主催

北海道石油コンビナート等防災本部

## 4 参加機関

北海道、石狩市、石狩北部地区消防事務組合消防本部、小樽市消防本部、札幌市消防局、江別市消防本部、苫小牧市消防本部、小樽海上保安部、札幌管区气象台、北海道警察本部、北海道警察札幌方面札幌北警察署、石狩湾新港管理組合、石狩地区石油コンビナート等特別防災区域協議会（苫小牧埠頭株、北海道ガス株、ENEOSグループガスターミナル株、エネルギーサプライ株）

計16機関 273名

## 5 訓練想定

石狩湾沖を震源としたマグニチュード6.9の地震が発生。石狩市で震度6弱を観測し、石狩地区の石油コンビナート等特別防災区域において、油流出やタンク火災等の災害が発生。

## 6 主な訓練内容

項目及び想定	主な内容
<b>■海上流出油防除訓練</b> （タンカーから屋外タンクへ送油中、地震で送油設備が破損し、海上へ油が流出。）	○特定事業所の船舶によるオイルフェンス展張 ○消防機関による火災警戒のための放水準備 ○道警へりによる現場警戒監視
<b>■LPG漏洩防除訓練</b> （地震でLPG施設の修繕作業現場の足場が倒壊し、作業員が地上・海上に転落。また、配管が損傷しガスが漏洩。）	○消防機関による漏えいガス拡散のための放水 ○道警機動隊による倒壊現場からの作業員救出 ○消防水難救助隊による海上からの作業員救出 ○道消防防災へりによる海上からの作業員救出
<b>■屋外タンク火災消火訓練</b> （余震で屋外タンクの屋根が破断し火災が発生、タンク全体に拡大。）	○特定事業所の自衛消防隊による消火活動 ○地元消防機関による消火活動 ○道内消防広域応援隊による消火活動